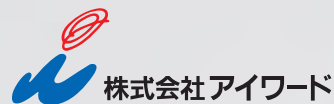


ブック印刷×自動化技術開発

— ブック印刷の自動化技術開発と情報発信のあゆみ



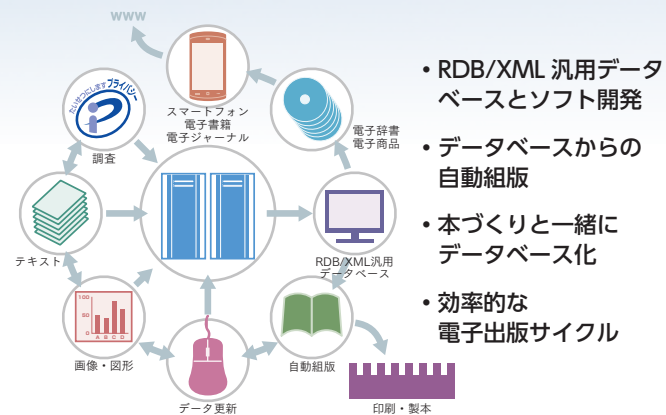
アイワードは「言ったことは、きちんとやりあげる会社」から「驚いた、感動した、と言われる会社」をめざします。従来の「印刷業」の技術を大切にしながら「情報価値創造産業」への業態改革に取り組んでいます。

アイワードの主な自動化技術

データベース自動組版

データベースからダイレクトに組版へ電子出版への展開まで一元管理

アイワードは、1985年にコンピュータと印刷のシステムを組み合わせた独自の「文字情報処理システム」を発表して以来、一貫して汎用データベースの構築と印刷出版の連携を提唱してきました。構築する汎用データベースは、データの多目的利用を可能にします。



Word からの自動組版

Word 原稿へ直接、色付けすることで一気に自動組版

Word の原稿があれば、レイアウトや用語扱いがバラバラな原稿からも簡単に自動組版ができます。論文や報告書、寄稿文集や記念刊行物など、大量かつ同じような組版仕様の書籍に最適です。

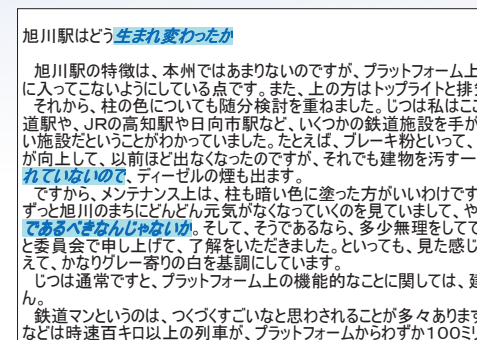


- Word ファイルに色を付けるだけで自動組版ができます。
- 投稿規定や編集ルールを自動的に反映します。

専門書制作を支援する「アカイレ」サービス

書籍ごとにルール辞書を設定 専門性の高い原稿もコンピュータで校正

文書の表記揺れや、主語述語が曖昧な表現といった一般的な校正・校閲はもちろん、辞書にない語や略語などもコンピュータがチェックします。編集支援業務として提供しているサービスです。



- その書籍専用のルール辞書を作成します。
- クリーニングとレポートを自動生成します。
- 推敲・修正を行います。

褪色カラー写真のデジタル復元

色や陰影、質感の科学的復元を自動化 学術書・芸術書の制作に活用

100年以上にわたって蓄積されてきた学術的な写真資産や、絵画・壁画などの芸術・歴史資産を高精細印刷で再現する技術を、国立大学法人北海道大学、北海道立総合研究機構との産学官の共同研究を進めています。本技術は2020年に、第8回ものづくり日本大賞「ものづくり地域貢献賞」を受賞しました。



ブック印刷の自動化技術開発と情報発信のあゆみ

ブック印刷専門印刷会社をめざして

■本づくりの基礎を確立する
1965→1985
印刷とコンピュータの技術を独自に組み合わせた文字情報処理システムを全国へ発表しました。

■1965(昭和40)
・札幌市月案にて「北海道共同印刷」として創業

■1966(昭和41)
・株式会社として発足

■1974(昭和49)
・経営指針を策定し、新生への道を歩み出す


■1975(昭和50)
・ドイツ・ハイデルベルグ社製A2判印刷機を導入してオフセットの基礎確立

■1977(昭和52)
・無線綴製本機を導入する

■1979(昭和54)
・「本づくりのごあんない」(第1版)発行
・道内初のカラー年賀状に取り組み(30万枚達成)

■1980(昭和55)
・コンピュータ化を予測し東京へ社員が3年間出向する

■1981(昭和56)
・グループの出版社・株式会社共同文化社を設立
・「月刊ニュースきょうどう」を創刊する

■1982(昭和57)
・「株式会社共同印刷」と社名変更
・ウェブロ+印字ロボット=WP-6000道内1号機導入

■1983(昭和58)
・田上印刷株式会社とグループ会社になる
・社内報「フォーラム」を創刊する

■1984(昭和59)
・写・電算写植システム導入

■アナログからデジタルへ
1986→1992
本づくりのデジタル化、高品質化にむけた要素技術の開発と公開を積極的に展開していきました。

■1986(昭和61)
・名簿ソフト「幹事帳」を発売

■1987(昭和62)
・「FD・MTから印刷へ!」の新サービスを開始する

■1988(昭和63)
・印刷業務ソフト「大地シリーズ」を全国の印刷関連業へ発売する

■1989(平成元)
・「ニュースきょうどう」通巻第100号を発行

■1985(昭和60)
・現アイワード本社ビルを札幌市中央区北3東5に竣工

■1987(昭和62)
・200線カラー印刷発表

■1989(平成元)
・「ニュースきょうどう」通巻第100号を発行
・「大地シリーズ」たぐん・ださんご技術開発奨励賞受賞
・改題「本づくりガイドブック」発行

■1991(平成3)
・「全国造本装幀コンクール」入賞作品展開催
・「文字情報処理の基礎知識」を共同文化社より刊行

■1992(平成4)
・東京事務所開設
・DTPの完全日本語化達成を機にファクトリーセミナー開催

■1993(平成5)
・共同印刷・田上印刷が合併し、アイワードとなる

■本づくり専門業へむけて社名をアイワードに変更
1993→2004
従来の印刷業の技術を大切にしながら情報価値創造産業への業態改革をめざしていきました。

■1993(平成5)
・共同印刷・田上印刷が合併し、アイワードとなる

■1994(平成6)
・興国印刷とグループ会社になる

■1995(平成7)
・創業30周年記念祝賀会を開催

■1996(平成8)
・インターネットホームページ開設

■1997(昭和62)
・「漢字・仮名・記号テキスト」を共同文化社から刊行

■1998(平成10)
・興国印刷90年のあゆみ興国印刷小史」を刊行
・興国印刷本社移転、生産部門をアイワードへ移行
・協同組合札幌テックネットを結成する
・石狩工場竣工
・B半裁判オフセット輪転印刷機を導入

■1999(平成11)
・「創業のこころ」を共同文化社より刊行

■2000(平成12)
・東京事務所を東京支店に昇格・移転
・CTPとデジタル色校正機「スピードプルーフ8000」を導入する

■2001(平成13)
・「ISO9001」の認証を全社で取得
・「漢字・仮名・記号テキスト」を共同文化社から刊行

■高精細印刷技術を確立
2005→2011
カラー印刷の高品質化ニーズに応じて7色プロセスカラー印刷スーパーファインカラーの印刷技術を獲得しました。

■2002(平成14)
・「ISO14001」の認証を石狩工場取得
・「北海道自費出版展」をさっぽろテレビ塔で開催

■2003(平成15)
・ドイツ・ハイデルベルグ社製8色両面兼用印刷機(カットスター付)を2台導入

■2004(平成16)
・興国印刷から営業権を譲受
・興国印刷解散。従業員をアイワードに移籍
・「デジタルカメラRAWデータから高級カラー印刷へ」の新サービス発表

■2005(平成17)
・スーパーファインカラー(高精細7色プロセス印刷)の技術を獲得
・写真集「EVER」をスーパーファインカラーで制作し共同文化社から全国発売する

■2006(平成18)
・「月刊アイワード」創刊25周年、通巻第300号を達成
・「月刊アイワード展」を北海道立文学館で開催

■2007(平成19)
・決算期を1~12月から4月~翌年3月に変更
・大通工場売却
・札幌工場竣工

■2008(平成20)
・商業オフセット印刷の国際規格「ISO12647-2」を、全国で初めてプリプレス部門、プレス部門の2部門で同時認証取得

■2009(平成21)
・経済産業省「明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業300社」に選定される

■2010(平成22)
・アイワードがプロジェクトに参画した「ハローサンロクゴカレンジャー」が「第7回アジア・プリント・アワード」(2009年11月)で金賞を受賞

■文字処理、画像処理の自動化へ
2012→2016
「自動校正技術アカイレ」「Wordからの自動組版」「褪色カラー写真の自動復元」など本づくりの課題解決自動化技術の開発に着手しました。

■2011(平成23)
・「植物油インキマーク」(印刷インキ工業連合会)の認証取得

■2012(平成24)
・編集支援業務の「アカイレ」サービス開始

■2013(平成25)
・最大東幅8cmのPUR製本が可能なスイス・ミュラーマルティニ社製ボレロ製本ライン稼働

■2014(平成26)
・代表取締役会長に木野口功、代表取締役社長に奥山敏康が就任

■2015(平成27)
・「劣化写真の復元に関する研究」に関し国立大学法人北海道大学と共同研究契約を締結する

■2016(平成28)
・「Wordからの自動組版」技術による刊行物制作を本格的に開始する

■2017(平成29)
・NHKの全国放送番組「超絶 凄ワザ!」で「褪色カラー写真の色復元システム」が紹介される

■2018(平成30)
・褪色カラー写真のデジタル復元が、「平成29年度北海道新技術・新製品開発賞」の「褪色カラー写真の色復元システム」の高度化とマーケット開発」が採択される

■2019(令和元)
・AI搭載の印刷システムドイツ・ハイデルベルグ社製「XL-106-8P」カットスター付き2号機を導入する

■2020(令和2)
・独自設計による、褪色カラー写真の復元・アナログ原稿の高精細デジタル化オリジナル専用機器「アイワード・デジタル・システム」を完成させる

■スマートファクトリーへの取り組み
2017→2021
サーバーへ全てのコンピュータと生産装置をつなげるスマート化、ゼロカーボン社会実現にむけた環境整備を全社で取り組んでいます。

■2017(平成29)
・石狩工場の使用エネルギーを前年より20%以上削減するスマートファクトリー化が実現する

■2018(平成30)
・褪色カラー写真のデジタル復元が、「平成29年度北海道新技術・新製品開発賞」の「褪色カラー写真の色復元システム」の高度化とマーケット開発」が採択される

■2019(令和元)
・AI搭載の印刷システムドイツ・ハイデルベルグ社製「XL-106-8P」カットスター付き2号機を導入する

■2020(令和2)
・独自設計による、褪色カラー写真の復元・アナログ原稿の高精細デジタル化オリジナル専用機器「アイワード・デジタル・システム」を完成させる

■2021(令和3)
・公式フェイスブックをはじめ「季刊アイワード」が企業メセナ協議会の「This is MECENAT」に認定される

■2021(令和3)
・公式フェイスブックをはじめ「季刊アイワード」が企業メセナ協議会の「This is MECENAT」に認定される

■2021(令和3)
・公式フェイスブックをはじめ「季刊アイワード」が企業メセナ協議会の「This is MECENAT」に認定される

■2021(令和3)
・公式フェイスブックをはじめ「季刊アイワード」が企業メセナ協議会の「This is MECENAT」に認定される

■2021(令和3)
・公式フェイスブックをはじめ「季刊アイワード」が企業メセナ協議会の「This is MECENAT」に認定される

■2021(令和3)
・公式フェイスブックをはじめ「季刊アイワード」が企業メセナ協議会の「This is MECENAT」に認定される

■中期経営3カ年計画をスタートする

■フジテレビ「ニッポンの超絶技巧! 直美&千鳥のこまったときのお直しさん」で「褪色カラー写真のデジタル復元」が紹介される

■「北海道自費出版・記念誌展」を北海道新聞本社1階DO-BOXで開催する

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

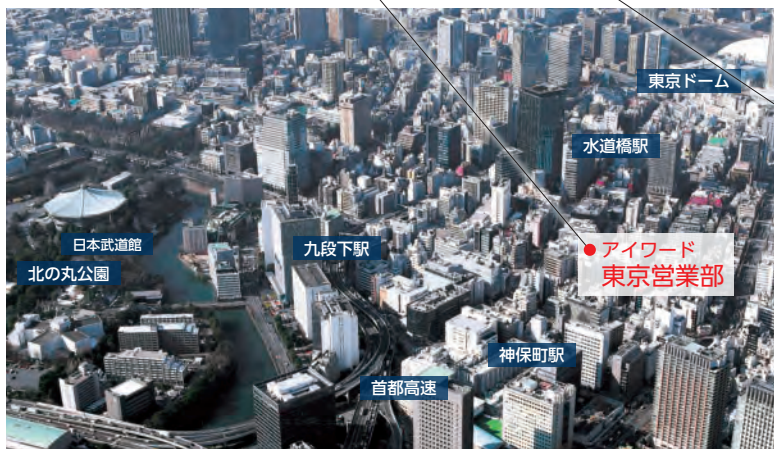
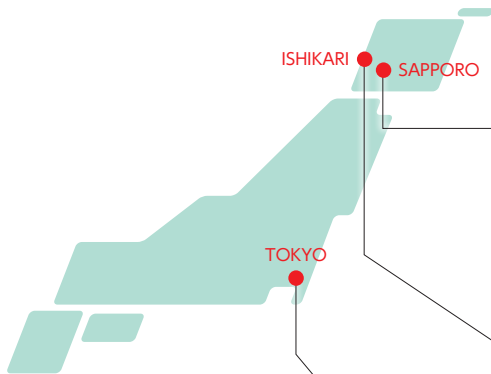
■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

■写真家ユージン・スミスが1975年にアメリカで出版した写真集「MINAMATA」から、オリジナルプリントから完全複製するクレヴィス社の出版を、お手伝いする

ブック印刷の自動化制作は、
 私たちにお任せください。
 アイワードのブック印刷拠点です。



株式会社 アイワード

<https://iword.co.jp>

■会社概要

社名 株式会社 アイワード
 代表者 代表取締役社長 奥山 敏康
 業務内容 ブック印刷専門印刷業
 創業 1965(昭和40)年9月
 資本金 67,185千円
 商況 年商37億1965万円(2021年3月期)
 従業員数 役員8名、正社員206名、嘱託8名、
 (2021年3月31日現在)
 主要得意先 (敬称略) 医学書院、南山堂、日本加除出版、
 帝国書院、サラブレッド血統センター、
 東京商工リサーチ、北海道新聞社、
 北海道大学、北海学園大学、
 北海道大学出版会、日本書道評論社
 取引銀行 北洋銀行、北海道銀行、日本政策金融公庫、
 商工中金



本社 〒060-0033 札幌市中央区北3条東5丁目5番地91
 TEL011-241-9341 FAX011-207-6178

東京営業部 〒101-0065 東京都千代田区西神田2丁目4番3号 高岡ビル6階
 TEL03-3239-3939 FAX03-3239-3945

札幌工場 〒060-0033 札幌市中央区北3条東4丁目5番地64
 TEL011-251-0009

石狩工場 〒061-3241 石狩市新港西3丁目768番地4
 TEL0133-71-2777 FAX0133-71-2895

